



高尾の緑

Vol.108

学校法人トヨタ東京整備学園
専門学校

トヨタ東京自動車大学校
Toyota Technical College Tokyo

国土交通大臣指定・文部科学大臣認定
〒193-0944
東京都八王子市館町 2193 番地
TEL 042-663-3211 編集責任者 黒沢 茂

祝 入学おめでとう

質実剛健なトヨタ東自大生をめざし、
平成24年度生 433名 でスタート



校歌斉唱



新入生の決意

上級科生

① 自ら課題を見つけ果敢に
チャレンジする逞しさ
チャレンジする逞しさ
② 後輩達の良きリーダーとなる



好きな車と接し、
車の好きな友人と語り合い、
キャンパスライフを楽しもう。



新1年生の担任紹介

新1年生

① 車を今まで以上に好きになる
② コミュニケーションを大切に
③ 大きな夢や高い目標を持つ



エンジニア・ウェア授与



クラスの発表

待望の「TOYOTA86」来る!

(記事は3面)

NASCAR メカ体験プログラム 始動

(記事は4面)

2000GT EVプロジェクト



ポデークラフト科16期生が、卒業式間際まで残業して、ここまでポデーの塗装が進みました。このあと、17期生が引き継いで、パールのクリア塗装および内装の修復作業となります。EVへのコンパルトは、バッテリーが納入され、モーターの入荷待ちです。配置の設計もハイブリッド・EV科1期生が頑張つて、図面の一部が完成! 2期生へ引き継がれます。

モータースポーツアドバイザー紹介



当校では、車が好きで逞しい人材育成教育の一環としてスーパージエツで活躍をされている、レクサスチームキーパークラフト様にモータースポーツアドバイザーとして、ご協力を頂いています。主に「レースメカニックになりたい」という学生を対象に、スーパージエツ選時に、メカニック体験をさせて頂き、レースメカニックとして必要な力と知識を現場にて勉強をさせてもらっています。先日の入学式では、代表の橋本祥之氏と

式では、代表の橋本祥之氏と引きつる内容紹介が行われ、新入生は思わぬ展開に驚きの表情を浮かべていました。将来は「レースメカニックになりたい」と思っている学生の皆さん、今後のスーパージエツメカニック体験を通して、夢を夢のままにせず、実現に向けて頑張ってください。



お問い合わせ・イベント申込みは「学生部」まで!

0120-76-1929
トヨタ大学校 検索

在校生がご案内 楽しいオープンキャンパスが待っている!

授業見学(本校)
要予約 11:00~13:00
6/9(土)・23(土)
7/7(土)・8/23(木)~25(土)

体験授業
要予約 10:30~15:00
東京 7/21(土)・22(日)・23(月)
盛岡・仙台・宇都宮 7/26(木)・27(金)

トヨタ東自大の 応援制度
1.受験生紹介制度 卒業生の方・関連企業の方
2.療費無料! <150名> 校内寮:1年次の室料
3.学費サポートプラン <オリコ> 在校生も利用中



副校長 松浪 良樹

「明るい未来を築こう！」
新入生の皆さん、入学おめでとうございます。学校生活には慣れましたか？

さて、皆さん既にご存知の様に当校のスローガンは「技術を磨け。そして人間性も」ですね。技術面の勉強も始まっていますが、楽しく学んでいますか？
また、社会人として活躍する為に必要な清潔感のある身だしなみ」や「爽やかな挨拶」に加えて、周囲の人々ときちんとしたコミュニケーションを図る為の練習として、「自己紹介スピーチ」なども早速経験したことと思います。
皆さんはこの先、サービ



「入学おめでとう、今の気持ちを忘れずに」
学生部長 宮下 寿久

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。
入学式では皆さんがまだ固かった学校の校舎も終わり、新緑真っ盛りの学園生活に慣れましたか。367人の新入生諸君は将来、自動車整備技術の世界で活躍したいの思いを持ち、進学してくれました。大半の諸君にとって、これからの学園生活は今までの高等教育期

ス分野のプロとしての活躍を目指す訳ですので、お客様に対して正確な技術力を身に付けると共に、親切なお客様からの信頼を得られるようになりましょう。
最初は難しいかも知れませんが、毎日しっかりと勉強して行けば、きっと出来るようになりますよ。学校もしっかりと応援して行きますので、「車が好き」で「遅い」若者になって明るい未来を築きましょう！
「さあ一緒に頑張ろう！」

間と違い、人生最後の教育期間になると思います。しかも、その内容は幅広い教育ではなく「自動車」という共通のテーマを持った仲間集りです。
また、それを支援する教職員も全員「自動車」のプロです。同じ目的を持った仲間とそのプロの能力を持った職員がいる当校は、とにかく「明るく元気」な集合体です。皆さんもその一員になるのは、時間の問題です。地元を離れて不安な生活に苦労することもありますが、進学させてくれたご父母に、一段と大人に成長した姿を見せて下さい。

二期一会」当校で出会った仲間や先生が、皆さんの一生の宝物になることを信じております。



「今の差を1年後に」
1級自動車科1年 堀内 雄基

私は入学式、ガイダンスを終えて次のように思っています。
まずは自分の今の気持ちですが、私は正直、高校生気分のまま入学して来ました。しかし、ここに入学生たということはトヨタという大きな看板を背負うということになります。なので、

いつどこで誰に見られていても大丈夫なように高校生気分を捨てて、しっかりと気持ちでやって行こうと思います。
次に勉強面ですが、ガイダンスの時に色々な資格を持っている人が沢山いました。そして、配られた教科書の量、中身を確認して、自分は他人より一歩置いていかれるということを実感しました。しかし、担任の先生が言う通り、今は差があってもしっかりと勉強すれば1年後には追い越せると思うので、他の人より倍勉強して授業について行けるように努力しようと思っています。



「未来の姿に向かおう」
1級自動車科1年 林 権澤

留学してからもう1年が経った。初めて親と離れて生活し続けているが、なかなか大変でした。留学する時、目指した日本に入れた良かった。今は日本語の実力が、どう行けばいいのかわかりません。でもこの学校の留学生の先輩がしてくれた助言によると、みんなが初めて経験する、学んで行くから心配せず、って言われたので、他のみんなより鈍いかもしれないけど、1歩ずつ行こうと思っています。日本に興味を持ち始めた頃から早く友達が出来たらしいのも思っている。何しろ長いと続けることがほとんど出来なかった学生時代でしたが、自分で考えからの決意だから、未来の姿に向かおうと思っています。今思っているこの決意が長く続けられるように、毎日走って行きます。

入学おめでとう

「期待を胸に」
ボデークラフト科 鈴木 慧美
私は幼い頃から車が大好きで、整備士になりたいという気持ちがあり、せっかく整備士になるのなら、「整備板金 塗装」も出来る整備士になりたいと思います。ボデークラフト科に進学しました。
高校時代には、兄と一緒にスプレー缶でエアロパーツを黒から白に塗装しました。時間もかなり大変でしたが、上手に出来た時、すごく達成感がありました。今回はスプレー缶で塗装していくので、本格的な塗装が出来るのがすごく楽しみです。
今までの自動車整備科でやる整備以外の内容なので不安もありますが、新しいことに挑戦できる事が楽しみです。
B.P.だけでなく、今までやったことも応用としてやっているため、2年間学んだことを活かして今までも充実した1年間を過ごして、社会に出て通用する女性整備士になるように頑張ります。

「選ばれた人材」
1級専攻科 松本 雄大
私は自動車業界を支え、また、引つ張ることをできる人材になるため、国家1級を取得するべく1級専攻科へ入学しました。私はこれから2年間で何事にも積極的に挑戦し、学業や生活面では先輩の良き模範となるよう活動して行きます。



「積極的にチャレンジ」
ハイブリッド・EV科 渡邊 龍平

私はハイブリッド・EV科に入学して、ハイブリッド車や電気自動車の構造、動作研究、整備、トラブルシューティングなど詳しく勉強して行きたいと思いましたが、社会に出て活躍できるとは思いません。

新しい生活が始まり、自分を育てるためにクラス委員、図書委員や大学併修など様々なことに取り組んでいます。国家1級取得に向けて自分自身を高め、資格を取るに相応しい人材、また、社会人に必要とされる人材になれるよう、仲間たちと学生生活を有意義なものにして行きたいと思っています。



「けじめのある生活を」
自動車整備科1年 高橋 研太

私は将来、地元のトヨタディーラーで働くことが最終目標です。でも私は農業、高校出身ということもあり、自動車に対する知識が少ししかありません。なので、授業でしっかりと自動車の基礎から学んで行きたいです。また授業だけでは足りないと思うので、寮に帰ってから復習をしつかり行きます。



「積極的にチャレンジ」
ハイブリッド・EV科 渡邊 龍平

私はハイブリッド・EV科に入学して、ハイブリッド車や電気自動車の構造、動作研究、整備、トラブルシューティングなど詳しく勉強して行きたいと思いましたが、社会に出て活躍できるとは思いません。

新しい生活が始まり、自分を育てるためにクラス委員、図書委員や大学併修など様々なことに取り組んでいます。国家1級取得に向けて自分自身を高め、資格を取るに相応しい人材、また、社会人に必要とされる人材になれるよう、仲間たちと学生生活を有意義なものにして行きたいと思っています。



「けじめのある生活を」
自動車整備科1年 高橋 研太

私は将来、地元のトヨタディーラーで働くことが最終目標です。でも私は農業、高校出身ということもあり、自動車に対する知識が少ししかありません。なので、授業でしっかりと自動車の基礎から学んで行きたいです。また授業だけでは足りないと思うので、寮に帰ってから復習をしつかり行きます。

TOYOTA86

納車されました



集まったデザイン!

4月28日に待ちに待った「TOYOTA86」が納車されました。今後は、エアロパーツを取り付け、学生に公募し決定したボデーデザインを施す予定!! 力強い走り与设计で目立ち度満点!! 見かけたら声を掛けてください。





水平対向! 200ps!

エンジンスペック

エンジン型式	FA20
総排気量 (L)	1,998
種類	水平対向4気筒直噴DOHC
内径×行程 (mm)	86.0×86.0
圧縮比	12.5
最高出力 (ネット) (kW/rpm)	147/7,000
最大トルク (ネット) (N・m/rpm)	205/6,400~6,600
燃料供給装置	筒内直接+ポート燃料噴射装置(D-4S)

放水! 始め!



取り組み、万が一に備えておく大切さを肌で感じました。

また、5月18日には校内避難訓練及び、学生寮の新入生を対象に災害サバイバル訓練(災害発生後に学生だけで当座をしのぐ事を目的)も行われました。

防災避難訓練実施

4月9日、消防避難訓練を実施しました。訓練は、大地震が発生した想定で行われ、約1000名の学生と職員が避難しました。消火栓での放水訓練や、消火器訓練、起震車体験等も行いました。訓練中は学生一人一人が真剣な面持ちで



起震車体験

1年生レクリエーション わくわくピレツジ&高尾山登山

お前の手、あったかいな...

『来い!!』

落ちるな!!

あっそね~!

新割り、初体験!

きつい!!

いただきます~

ホッとひと息...

1年生は4月21~26日に、『高尾の森わくわくピレツジ』においてプロジェクトアドベンチャーに参加しました。皆で協力し合う作業や、カレ1作りなどを通じて、学生間の交流が深まりました。また、5月11日には高尾登山を行いました。大自然の下更に親睦を深め、互いの結束がより強まった一日となりました。

2号館お色直し!


➔


昨年12月より実施されていた2号館の外装改修工事が3月下旬に完了しました。これにより、全館がシンボルカラーで統一され、新年度の始まりに相応しいフレッシュな装いとなりました。

私の愛車自慢

自動車整備 2科 秋田谷 先生



この「CT200h」は、私にとって9台目の車となります。久しぶりに乗っていて楽しいと思える車で、ドライビングポジションが非常に良く、ハンドルの切り返しも、し易いので軽快に走ることが出来ます。通勤時は滑らかな運転心がけ燃費重視の走りをして、その日の燃費の全国ランキングをネットで確認して、結果に一喜一憂。通勤する楽しみが増えました。しかし、本当の楽しみは週末に燃費を考えずに車の楽しさ全開で走ることが一番です。担当して頂いたセールの方、サービスタッフの方が当校の卒業生であるので安心です。







Toyota Technical College Tokyo

LETTER'S FROM 卒業生



学生時代の小林さん

お客様に車に対しての取り扱い方で、改めて知る事ができました。正確な作業、素早い作業が要求され、現場の先輩方はすでにそれをマスターしていました。

私は今年ネットツトヨタ水戸株式会社に入社させていただきます。現在は現場に配属され、毎日が楽しくいろいろなお仕事を学んでいます。最近学んだのは、



実際に作業をやらせていただく、お客様の車というプレッシャーがあり、実力をあまり発揮できなく、なんとか作業を終えていきます。正確な作業は出てくるのですが少しばかり時間がかかっています。現場の先輩方がフオローをしてくれて作業に慣れるように頑張りたいと思います。まだ自分は整備士というスタートラインに立つたばかりの状態、一流の整備士の道はまだまだ長いと思いきや、一日一日を大切に、素早い作業と正確な作業を目標に、これからの将来に向けて励んでいきたいです。

自動車整備科40期卒
ネットツトヨタ水戸株
小林弘典さん



学生時代の柳田さん

1級自動車科6期卒
埼玉トヨタ自動車株
柳田健司さん

整備においては、車検や点検だけでなく一般整備や故障探求を行っています。現代の車は電子部品が多い中、学校の勉強で電気の回路や基礎知識を学び、とてもよい土台ができました。また、ハイブリッド車も普及し、さらに自分の作った土台を活かしています。

他にも電気系だけでなく、タイミングベルト交換やクラッチオーバーホールなど年数や距離により交換が必要な整備も行っていきます。



備も行っていきます。ただ整備するために頭の中で無駄のない動線を描き、効率を上げています。整備以外では引取り、納車やご来店時の受付も同じく学校で教わった基本を活かしています。在校生の皆さん、学校で学んだことは必ず現場において基本となるものです。わからないものはわかるまで考え、教わりどんどん吸収して下さい。そして同じ道を行く仲間を大切に、学生生活を楽しんで下さい。

相談室より

開室日 毎週 火・木曜日 12:00~17:00
直通TEL 042-663-3352
Mail:sou_ttct@yahoo.co.jp

新入生の皆さん、在校生の皆さん、新年度を迎え、新しい目標に向かって進んでいることでしょう。さて、人生には誕生の始発点から最後の終点に至るまで、様々な道があります。高速道路をさっそうとまっしぐらに進む、時には脇道にそれて周囲の景色を楽しみ、また本線に戻る。最初から回り道でのんびりと進む。好みの道もみんな違いますね。どんな道にも時には分岐点があり、どちらに進もうか迷うことがあるかもしれません。どの道を行こうか、この道の向こうには何が見えるのか、そんな時は情報を収集しますね。友人や家族、先生方がナビの役割を果たしてくれるかも知れません。それらの情報をもとにどちらに行くか、最終的な判断はハンドルを握っているあなたです。自分自身という車をどう動かしていくか迷ったときは、相談室も力になります。一緒に道を探しましょう。

就職に向けて



自動車整備科2年 望月一憲

私が就職活動に向けて一年次に頑張ってきたことは、クラス委員を務めて来たこと、学園祭のメカニックコンクールに出場し優勝したこと、メカコンに関しては就職試験でも必ずと言って良いほど興味を持っていただけたらいいと思います。何よりも自分自身の技術向上につながるものなので、一年生の皆さんもぜひ参加してみてください。

就職活動では面接だけではなく、筆記試験もあります。友人にも筆記試験の勉強に苦勞している人がたくさんいます。

す。一年生の皆さんにはまだ実感しにくいと思いますが、就職試験はすぐそこです。日々の授業時間を無駄にしないよう真剣に、かつ楽しく取り組んで下さい。

就職が決まった私達も、来年には国家試験が待っています。気を抜かず、一日一日を大切に、全員が国家資格の取得を目指したいと思えます。また、就職後の自分を想像し、今のままでは通用しないという事実を認め、向上心を常に持ち続け、学校のスロウガンにもあるように技術と人間性を磨いて行きたいと思えます。

そして、いつか会社にも、お客様にも認めてもらえる整備士になりたいと思います。

当校には校友会と呼ばれるクラブ活動があります。スポーツ部が10、文化・技術部が5の計15のクラブが活動しています。高校のクラブ活動と違い、週1〜2回位の活動で厳しい練習もありません。定期的に大会に参加しているクラブも多く、昨年度は卓球部が専門学校大会の全国大会に出場しました。



モーターサイクル部

クラブ紹介



クロスカントリー部

出場したり、自転車やカートのレースでクラス入賞したりと参加するからには結果も出せているクラブが多いです。勉強だけでなく体力維持や、自分をさらに成長させる場として皆さんも是非積極的にクラブ活動に参加してみてください。

NASCAR DREAM TEAM-CREW PROGRAM

ナスカー ドリーム チーム クルー プログラムとはアメリカで行われている自動車レースのメカニックを体験する研修プログラムです。海外でのレースメカニックという日常では経験できない体験を通じ、エンジニアという仕事に夢とやりがいを感ずってもらうことを目標としています。また、学生に車の楽しさやモータースポーツのすばらしさを体感することにより、もっと車を好きになってもらい、車への興味拡大、学習意欲の更なる向上を目指しています。

- 研修期間 7月26日~8月8日
- 研修内容
- ① NASCARレース参加による車の楽しさ、モータースポーツのすばらしさの体験
 - ② モータースポーツを通じた車の楽しさの体験
 - ③ TMMC (カナダ) および現地販売店視察
 - ④ 主要都市視察 (デトロイト等)



はじめまして。新しく学生部の職員になりました高橋由季です。3月に大学を卒業し4月からこのトヨタ東京自動車大学校で働き始めました。まだまだ未熟ですが、少しでも早く慣れるよう日々勉強しながらこの学校の一員として頑張っています。よろしくお願いします。



新職員紹介

高橋由季さん